

国際放送講演会（**BCL**入門）



主催：日本短波クラブ

2008年8月23日

東京ビッグサイト

ハムフェア2008

JSWC-8757岩沙一彦

自己紹介

■ BCL歴

- 1974年-1980年 兵庫県宝塚市
- 2004年10月 再開(埼玉県三郷市)

■ 受信機

- ICOM IC-R75(メイン受信機)
- SONY ICF-SW7600GR(サブ受信機)※BCL再開時、はじめに購入。
- DENGEN DE1103DRM(サブ受信機)※DRM放送受信専用。

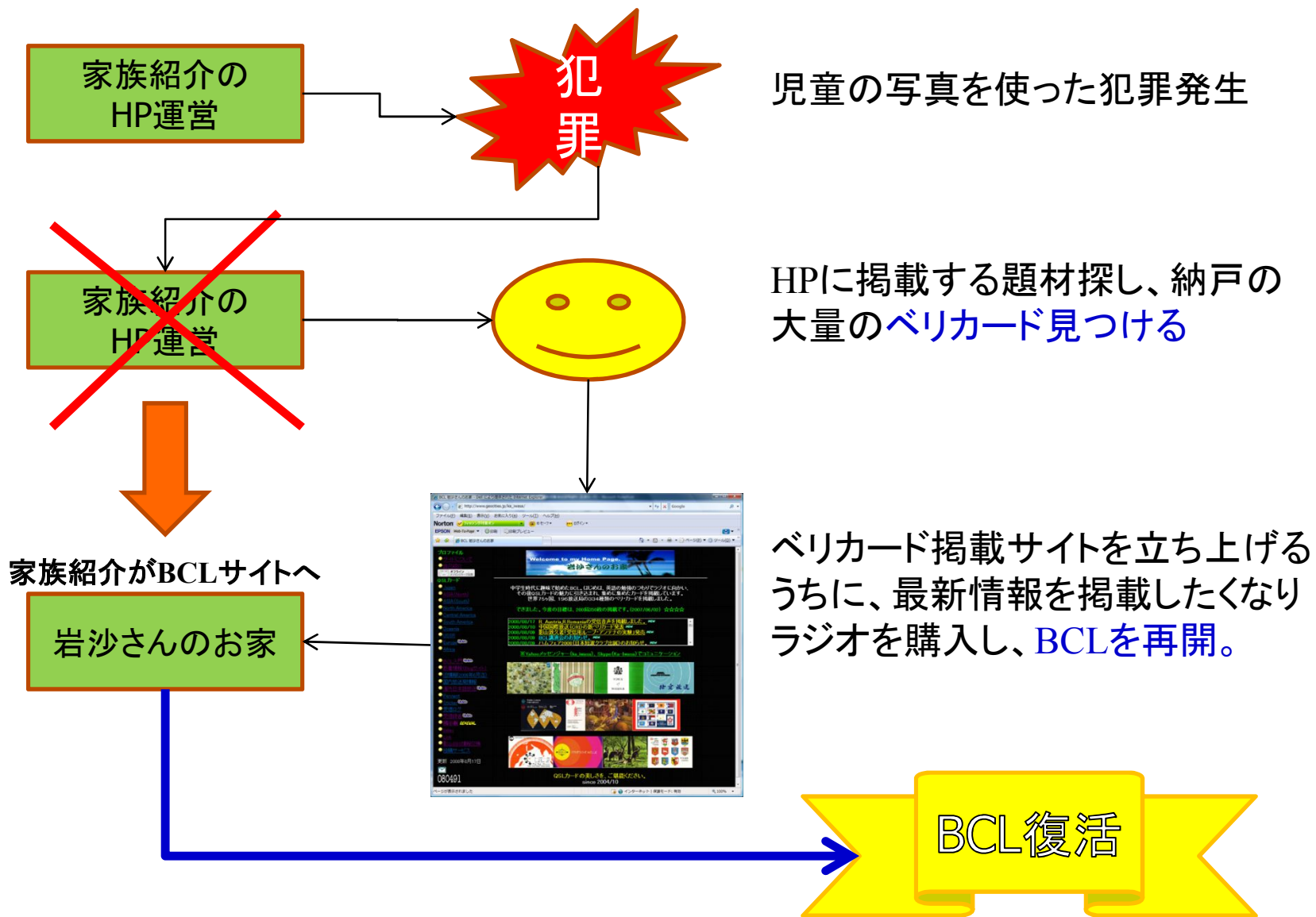
■ アンテナ

- 影山氏設計 同調式△LOOP7自作アンテナ(メインで使用)
 - ➡ 8/23(土)CQ出版 影山敦久著「受信用ループ・アンテナの実験」出版
- 40mロングワイヤーアンテナ

■ ホームページ

- BCL岩沙さんのお家(ベリカード掲載サイト)
- BCL岩沙さんのお家ブログサイト(新着情報サイト)

BCL再開の経緯



BCL再開時の課題-1

■ ラジオは、何を買えばよいか？

- BCLブーム時代と異なり、近所の家電店では、短波ラジオは無い！！
- 秋葉原、日本橋などの家電店の集まるスポットで購入
- カタログにて取り寄せ
- インターネット購入

■ アンテナは、何を使えばよいか？

- まずは、市販のラジオセットの室内アンテナ
- 簡単に室外アンテナを設置(ロングワイヤー)
- 本格的なアンテナを購入するか、自作の道を選ぶか？

- 40mのロングワイヤアンテナで受信した音声
- 影山さん設計の同調式アンテナで受信した音声

http://www.geocities.jp/ka_iwasa/WAV/Longwire45.wav

http://www.geocities.jp/ka_iwasa/WAV/Loop7.wav

BCL再開時の課題-2

■ ノイズ対策は、どうすればよいか？

- 最近ではノイズだらけ(マンション集合住宅のせい?)
- 意外と多い家電のノイズ源(電源タップのコードから)
- とりあえず家電製品の電源をすべて切ってノイズ源を探す
- アンテナもノイズに強いアンテナを

■ BCL情報は、どうやって収集するか？

- インターネットにて、放送局のサイトの情報を
- インターネットにて、世界のDXクラブサイトで情報を
- インターネットにて、個人サイトの情報を
- インターネットにて、BBSサイトで情報交換を(リアルタイム情報)
- 専門書(Passport、WRTH、ラジオマニア、ラジオ番組表など)
- クラブに参加

BCL再開時の課題-3

■ 仲間は、見つかるか？

- インターネットBBSサイトで近隣の仲間を見つける。
- 思い切って、個人のブログにコメントしてみる。
- リスナーの集いに参加(オフ会に参加してみる)
- 知り合いに趣味の話をしてみる。(BCL経験者が意外に多い)

今だから**BCL**再開(**BCL**復活してみて感じたこと)

■ 40代世代の趣味として最適

- ▶ 体がきつくない。
- ▶ それなりに資金的余裕ができ、受信設備にお金がかけられる。
- ▶ 週末夜間、早朝がターゲットなので、家族に負担をかけない。
- ▶ 新たな仲間と知り合える。(どんどんオフ会に参加してみる)
- ▶ インターネットの検索に目的ができる。

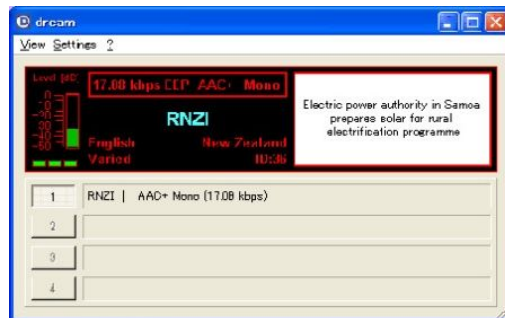
■ BCLブームと異なり番組に気軽に参加できる。

- ▶ 局へのレターが少ない分、番組で紹介される確立も上がる。
- ▶ オフ会参加で番組出演の機会も
- ▶ 局アナウンサーに名前も覚えてもらえる。

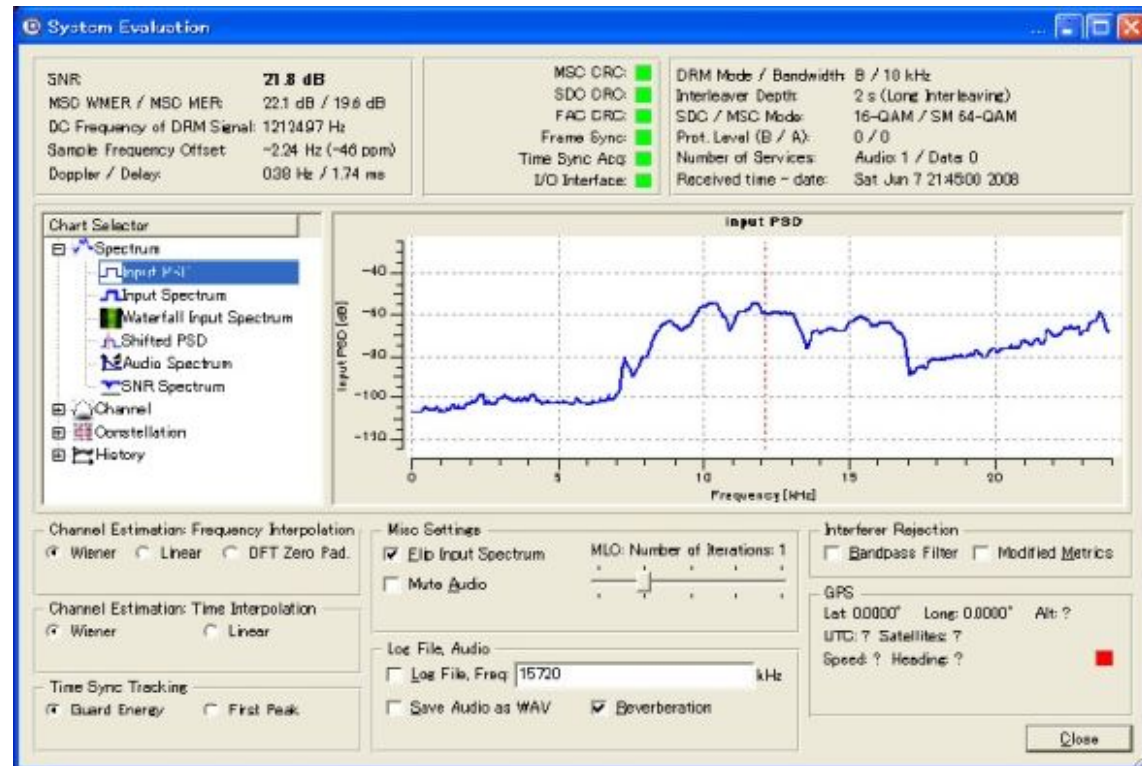
新しい技術に触れる

■ DRM (Digital Radio Mondiale) デジタルラジオ放送

- ▶ 短波ラジオで、FM放送並みのクオリティの放送を受信する。



右記は、Radio New Zealand International(RNZI)のDRM放送をDreamで受信したところ。下記URLでは、その時の音声を聴くことができます。



http://www.geocities.jp/ka_iwasa/WAV/20080610RNZI-DRM.wav

【ロシアの声 (Voice of Russia)】

●8月時点で発行しているペリカードの図柄

【アムール河流域先住少数民族シリーズ】(※在庫僅少です。)

【ハバーロフスク散歩[Aコース]12景(支局60周年&シベ銀10周年・2006年発行/各15枚限定)】(※在庫僅少です。)

- ①道駅(0621) ②レーニン広場(0622) ③聖インノケンチイ教会(0623) ④中心街の夜景(0624)
- ⑤ムラヴィヨフ・アムールスキイ通り(0625) ⑥スポーツレジャーコンプレックス《プラチナ・アリーナ》(0626) ⑦船着場(0627)
- ⑧サーカス場(0628) ⑨極東軍管区本部(0629) ⑩シェフチェンコ通り(0630) ⑪市民の憩いの池(0631) ⑫空港(0632)

【ハバーロフスク散歩[Bコース]12景(支局60周年&シベ銀10周年・2006年発行/各15枚限定)】(※在庫僅少です。)

- ①ポーツレジャーコンプレックス《プラチナ・アリーナ》(0641) ②ムラヴィヨフ・アムールスキイ伯爵像とアムール河展望台(0642)
- ③ハバーロフスク地方政府庁舎(0643) ④サーカス場(0644) ⑤船着場(0645) ⑥中央デパート(0646)
- ⑦ソボルナヤ&コムソモーリスカヤ広場と極東国立学術図書館(0647) ⑧市民の憩いの池(0648)
- ⑨ムラヴィヨフ・アムールスキイ通り(0649) ⑩現代的建築群(0650) ⑪極東国立博物館(0651)
- ⑫救世主顕栄主教座大聖堂と放送センター(0652)

【ハバーロフスク支局60周年(2006.12.03)記念ヴェリカード(2006年12月30日発行/1種類)(リスナーズクラブ「日露友の会・ペーチカ」特製!)(0660)】

【ハバーロフスク教会建築めぐり(2007年春発行/9種類)】

- ①世主顕栄主教座大聖堂(0701) ②聖母就寝大聖堂(0702) ③キリスト降誕大聖堂(0703)
- ④聖人インノケンチイ・イルクーツキイ聖堂(0704) ⑤聖公アレクサードル・ネーフスキイ&ダニール・モスコーフスキイ聖堂(0705)
- ⑥聖致命者大公妃エリザヴェータ・フォードロヴナ聖堂(0706) ⑦聖母庇護聖堂(0707)
- ⑧聖人ニコラーイ教会&聖マリーヤ・エギーペツカヤ聖堂(0708)
- ⑨聖セラフイーム・サローフスキイ聖堂&聖致命者戦士ヴィクトル・ダマーススキイ聖堂&キリスト復活小礼拝堂(0709)

【日本語放送開始65周年(2007.04.14)記念ヴェリカード(2007年5月発行/1種類)(リスナーズクラブ「日露友の会・ペーチカ」特製!)(0710)】

【アムール河クルージング～上流から河口へ～(2007年夏発行/12種類)】

- ①ラゴヴェーシチェンスク(0711) ②ユリとハス(0712) ③ハバーロフスク(0713) ④シカーチ・アリヤーン(0714) ⑤冠水地(0715)
- ⑥コムソモーリスク・ナ・アムーレ(0716) ⑦ニージェネ・タムボーフスコエ村付近(0717) ⑧ブラーヴァ(0718) ⑨ボゴローツコエ町とトイールの懸崖(0719)
- ⑩ダウリチョウザメ&タイメン(0720) ⑪ニコラーエフスク・ナ・アムーレ(0721) ⑫水中翼船(0722)

【ハバーロフスク市内観光(2007年秋発行/12種類)】

- ①ラヴィヨーフ・アムールスキイ伯爵像(0731)②アムール河鉄橋と建造指揮者A.リヴェローフスキイ(0732)
- ③極東軍管区司令部とT-38型戦車(0733)④アムール河展望台(0734)⑤国境防衛者慰霊碑とシェフチェンコ通り(0735)
- ⑥レーニン記念スタジアムと平和殉職者慰霊碑《黒いチューリップ》(0736)⑦アムール小艦隊記念碑(0737)
- ⑧日本人抑留戦没者の平和慰霊公苑(0738)⑨大祖国戦争戦没者慰霊コムプレックスとスターリン弾圧犠牲者慰霊キリスト復活小礼拝堂(0739)
- ⑩若きハバーロフスク防衛者慰霊碑とウスーリ並木道(0740)⑪マクシム・ゴーリキイ像(0741)⑫国内戦英雄記念碑と聖母就寝聖堂(0742)

【ハバーロフスク・ライトアップ(2008年1月末発行/12種類)】

- ①映えのアムール河岸通りとウスぺンスキイ(聖母就寝)大聖堂(0801)②聖人インノケンチイ=イルクーツキイ聖堂とアムール河の夕陽(0802)
- ③アムール河岸通りとスパース=プレオブラジェーンスキイ(救世主顕栄)主教座大聖堂(0803)
- ④スパース=プレオブラジェーンスキイ(救世主顕栄)主教座大聖堂と放送センター(0804)
- ⑤ムラヴィヨーフ=アムールスキイ通りのショッピングセンター(0805)⑥ムラヴィヨーフ=アムールスキイ通り(0806)⑦新年のレーニン広場(0807)
- ⑧レーニン広場の噴水(0808)⑨冬のA.ガイダール記念児童公園(0809)⑩ウスーリ並木道の市民の憩いの池(0810)
- ⑪スポーツ・コムプレックス『プラチナ・アリーナ』(0811)⑫アムール河の落日とYu.ガガーリン記念公園内のサーカス(0812)

【セピア色の街～ハバーロフスク開基150周年に寄せて～(2008年春発行/12種類)】

- ①フェローフ通りの19世紀の裕福な住民の典型的な家屋。(通し番号:0821)②総督の家。1884-1896年。
ロシア軍管区将校会館に改築。1934-1937年。(0822)
- ③軍人会館。1887年。現在はこの建物に極東美術館があります。(0823)
- ④帝室ロシア地理学協会沿アムール支部博物館。1896年。
現在はN.I.グロチェーフ名称ハバーロフスク地方郷土誌博物館[現在は極東国立博物館に改称されています]。(0824)
- ⑤ピヤンコフ家の持ち家。1900年。百年前と同様にこの建物には店舗があります。(0825)
- ⑥インノケンチエフスコエ市立女学校。1900年。(0826)⑦プリュスニン家の持ち家。1902年。現在は極東国立学術図書館。(0827)
- ⑧フレーブニコフ家の持ち家。1902年。現在はハバーロフスク地方音楽協会と薬局。(0828)
- ⑨出納局もしくはアムール県財務局。1902年。現在はビジネスセンター『パールズ』。(0829)
- ⑩国立銀行。1907年。2002-2005年に改修。現在は極東軍管区歴史博物館。(0830)⑪市自治会館。1909年。現在は児童創作会館。(0831)
- ⑫竹内家の持ち家。1912年。革命以前はこの建物にホテル『ルーシ』がありました。(0832)

●今後予定しているペリカードの図柄

【ハバーロフスク鳥瞰 ～翼をください～ (2008年秋発行予定 / 12種類)】

- ①ムール河岸通りと船着場 (0841) ②コムソモールスカヤ & 大聖堂広場と聖母就寝聖堂 (0842) ③レーニン広場 (0843) ④トウルゲーネフ通り (0844)
- ⑤聖致命者大公妃エリザヴェータ・フョードロヴナ聖堂と鉄道病院 (0845) ⑥栄誉広場の救世主キリスト顕栄主教座大聖堂と放送センター (0846)
- ⑦ハバーロフスク市役所 (0847) ⑧ウスーリ並木道の憩いの公園 (0848) ⑨ガイダール児童公園 (0849) ⑩アムール河の鉄橋と沿岸警備艇 (0850)
- ⑪スポーツ興行コムプレックス『プラチナ・アリーナ』 (0851) ⑫ウスーリ並木道の池 (0852)

●ペリカード発行業務 (ハバーロフスク支局)

岡田和也 (ハバーロフスク支局特派員)

●受信レポート (= お便り含む) 取得状況

今年1月～6月に日本語課に届いたお便りの数は、1657通。うち954通 (ハバーロフスク支局に届いた分)

昨年: 1528通。昨年1年間: 2886通。うち1462通 (ハバーロフスク支局に届いた分))

お便りの多くは、40代の方から、ほとんどが男性からのもので、定期的にお便りを送ってくれる女性は、10名に満たない

●日本からのレポートで多い受信機

SONY製が多い

【ベトナムの声 (Voice of Vietnam)】

●8月時点で発行しているベリカードの図柄

現在4種類を発行。

- ①ベトナムの世界自然遺産であるハロン湾
- ②ベトナムの最初の大学バンミエウ(文廟)
- ③ホイアン旧市街
- ④農村風景の棚田

●今後予定しているベリカードの図柄

日本語課スタッフの顔やベトナムの風景などをベリカードの図柄

●受信レポート(=お便り含む)取得状況

2007年の受信報告受付数:約800通。今年の7月は80通。

今年に入って、BCLブーム以来、日本語放送を再びお聞きになり始めたリスナーの方々が増えてきました。

レポートの年齢層: 最高年:80歳; 最少年:12歳。そのうち40歳代が多い。レポートの男性の割合は 95%。

●日本からのレポートで多い受信機 SONY ICF;AOR AR-7030

●その他要望

ベトナムの声放送局日本語課のスタッフは皆がベトナム人です。

特に手書きレポートは文字が出来るだけ読みやすいようにして下さい。字が小さすぎて、読めないこともあります、読めないと却って失礼することにもなりかねません。

【中国国際放送】

●8月時点で発行しているベリカードの図柄

現在、「五輪記念カード」として15種類(下記写真の上段8種類がベリカード用、下段7種は、暑中見舞い用)が用意されています。



また、少し前に送られていた北京五輪体育施設の図柄のカードは、全部で15種類あるとのことで、まだベリカードが多少残っているとのこと。受信報告書と一緒にリクエストすれば、そのカードが送られるとのことです。

【KBS World Radio】

●8月時点で発行しているペリカードの図柄

韓国のサッカー代表 朴智星(パク・チソン)

●受信レポート(=お便り含む)取得状況

- 1) 昨年の受信報告書受付数 約19,000件
- 2) 今年の場合。7月(6月でもOKです)時点での受付数 約1万件(7月末現在)
- 3) レポートの年齢層(上はいくつ、下はいくつ、どの年齢層が多いか)
最年長者 83歳
最年少者 12歳
20代から60代の男性が7割近く
- 4) レポートの女性、男性の割合など。 8:2(男性:女性)

●その他要望

- 1) 住所、誕生日(亡くなった方)などの変更があれば、お知らせください。
メール: japanese@kbs.co.kr
住所: 〒150-790 韓国ソウル市永登浦区汝矣島洞18番地 KBS日本語放送
- 2) ラジオだけでなくインターネットのホームページにもぜひアクセスしてみてください。
アドレス: <http://world.kbs.co.kr/japanese>

【IRIB】

●8月時点で発行しているペリカードの図柄

IRIBでは、10枚のペリカードを用意し、いずれのカードもイランの歴史的な建造物の写真が利用されています。最初のレポートには、No.1カードが発行され、No.2以降のカード発行には、原則として、5日分の報告書に付き1枚のカードが発行されています。受信報告書は、5日分まとめてお送る必要はなく、また、連続5日間受信しなければならないという規則もありません。期間があいたとしても、1日分としてカウントされます。インターネット放送を聴き、受信報告書を送っても、ペリカードは発行されます。また、No.10のカードを取得してから1年以内に所定の数の受信報告書を送るとIRIB国際放送名誉証書1級～3級の証書も発行される。

●ペリカード発行業務

ペリカードの記入やリスナーの方々への返信(質問などへの回答、お手紙のお返事、封筒の宛名書きまで)、その週の金曜広場を担当したアナウンサーが行っている。「お返事が皆様の御手元に届くまで随分と時間がかかっているかと思えます。アナウンサーが、空き時間にやっております事情をご理解いただければ幸いです。」とのことでした。

●受信レポート(=お便り含む)取得状況

1) 昨年の受信報告書受付数

ラジオ日本語では、基本的にお便りを下さった方、すべてに返信をしているとのことで、2007年に、リスナーの方々へ出した返信の数は503通。お一人の複数のお手紙がラジオ日本語に同時に到着することもあり、実際の受付数はこれより多いとのこと。

2) 今年の状況。2008年6月末での返信の数は315通でした。昨年より今年の方がペースが早い。

このところ、復活組みの方のお便り紹介の機会は確かに増えているとのこと。

3)レポートの年齢層

上は78歳、から下は9歳まで(いずれも男性)

4)レポートの女性、男性の割合など。 9:1(男性:女性)

●日本からのレポートで多い受信機

SONYのICFシリーズがダントツのトップ。次点はPANASONIC、3位はYAESU。

2週間の統計を見るとSONY52%、PANA14%、YAESU9%、

●その他要望

ご自分のご住所、お名前など、珍しい読み方の場合は、ぜひ振り仮名をお願いいたします。

(間違ってお読みすると申し訳ありませんので)

毎週金曜にリスナーの方からのお便りをご紹介する金曜広場、皆様からのたくさんのご質問、ご感想、ご意見をお寄せ下さい。よろしくお願いいたします。